

METI-RIETIシンポジウム

# 大震災からの復興と新しい成長に向けて

プレゼンテーション資料



## 浜口 伸明

RIETIプログラムディレクター・ファカルティフェロー  
神戸大学経済経営研究所教授・所長

2013年3月22日

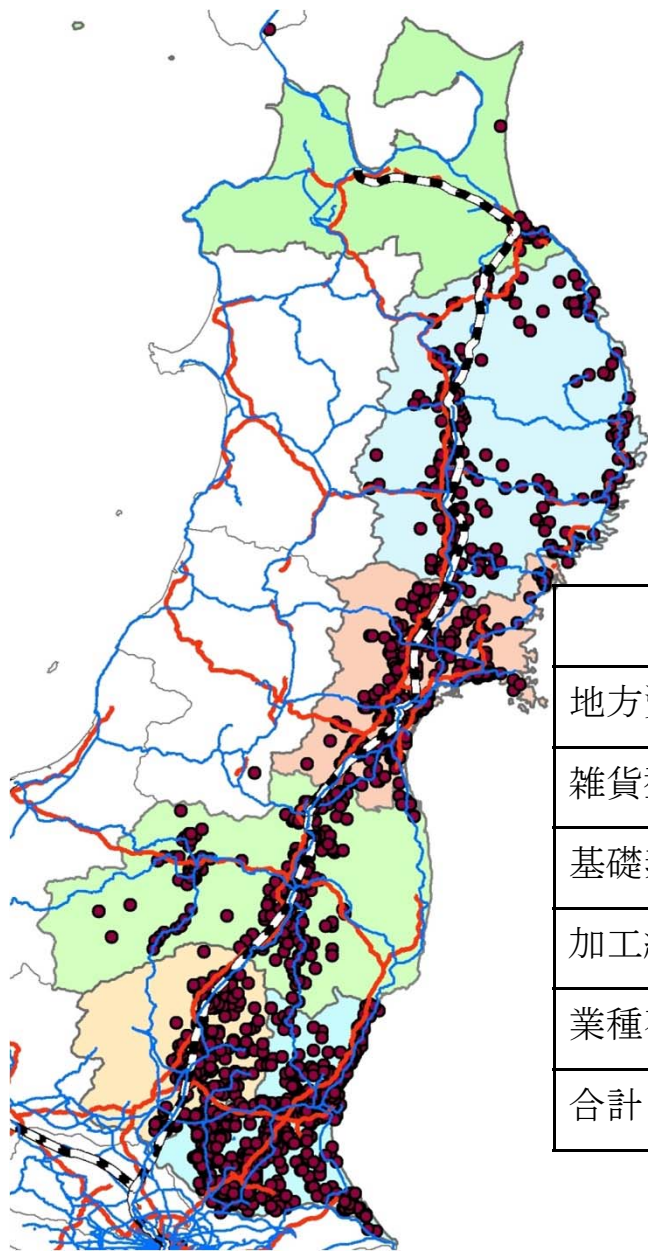
METI RIETI シンポジウム 2013年3月22日  
パネルディスカッション「復興と新たな成長に向けて」

「東日本大震災による企業の被災に関する調査」  
の結果からの考察

浜口伸明(神戸大学&経済産業研究所)

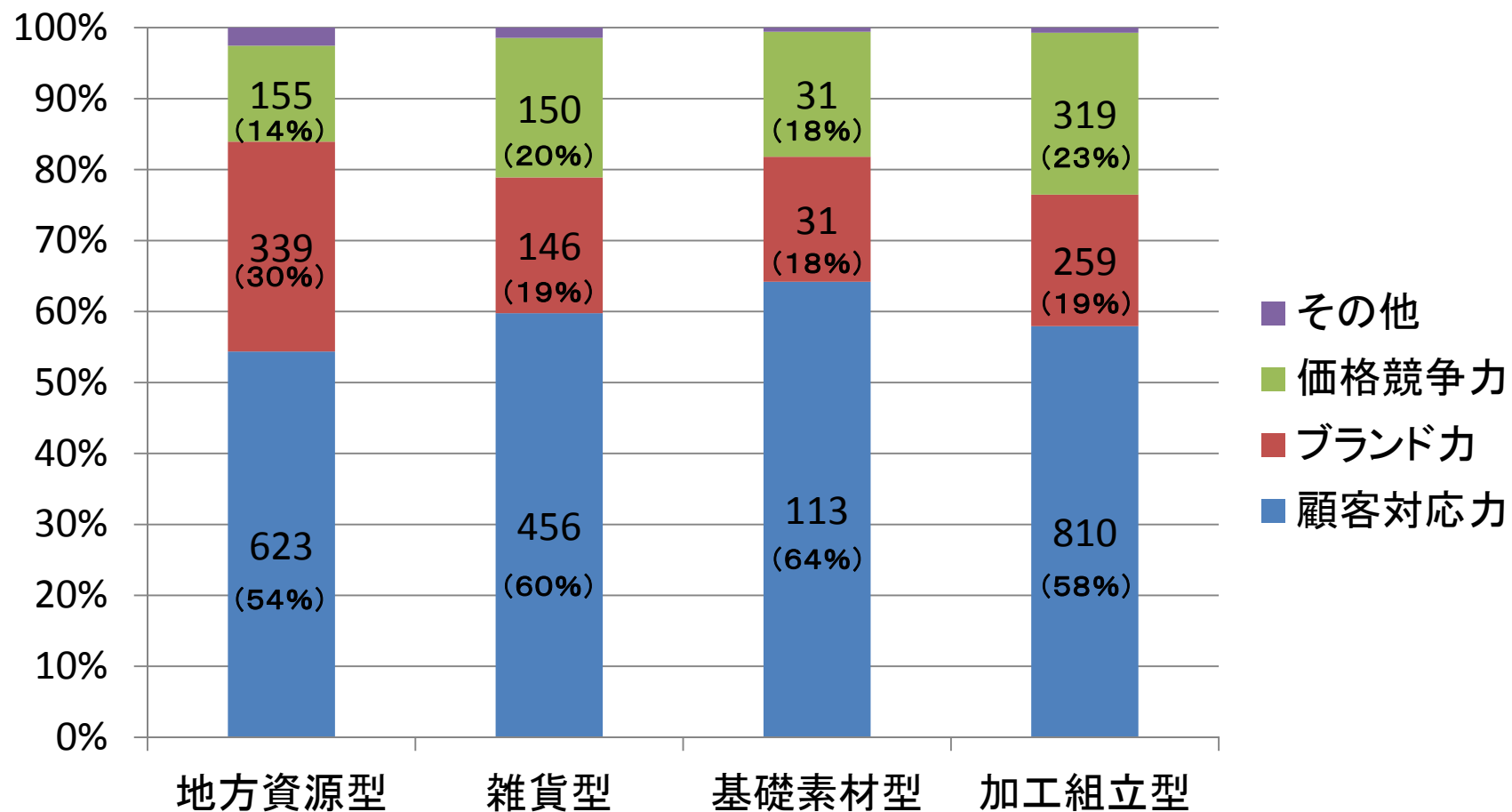
# 表1 サンプル事業所の所在地と業種分類

(注) 「その他」には所在地を回答しなかった事業所と他地域に避難している事業所を含む。産業型は経済産業省「工業立地動向調査」による。



	茨城	岩手	宮城	青森	栃木	福島	その他	総計
地方資源型	129	166	127	22	88	107	3	642
雑貨型	135	78	99	14	55	78	0	459
基礎素材型	37	7	24	3	15	19	0	105
加工組立型	251	96	147	18	121	164	3	800
業種不明	33	13	33	2	12	17	2	112
合計	585	360	430	59	291	385	8	2118

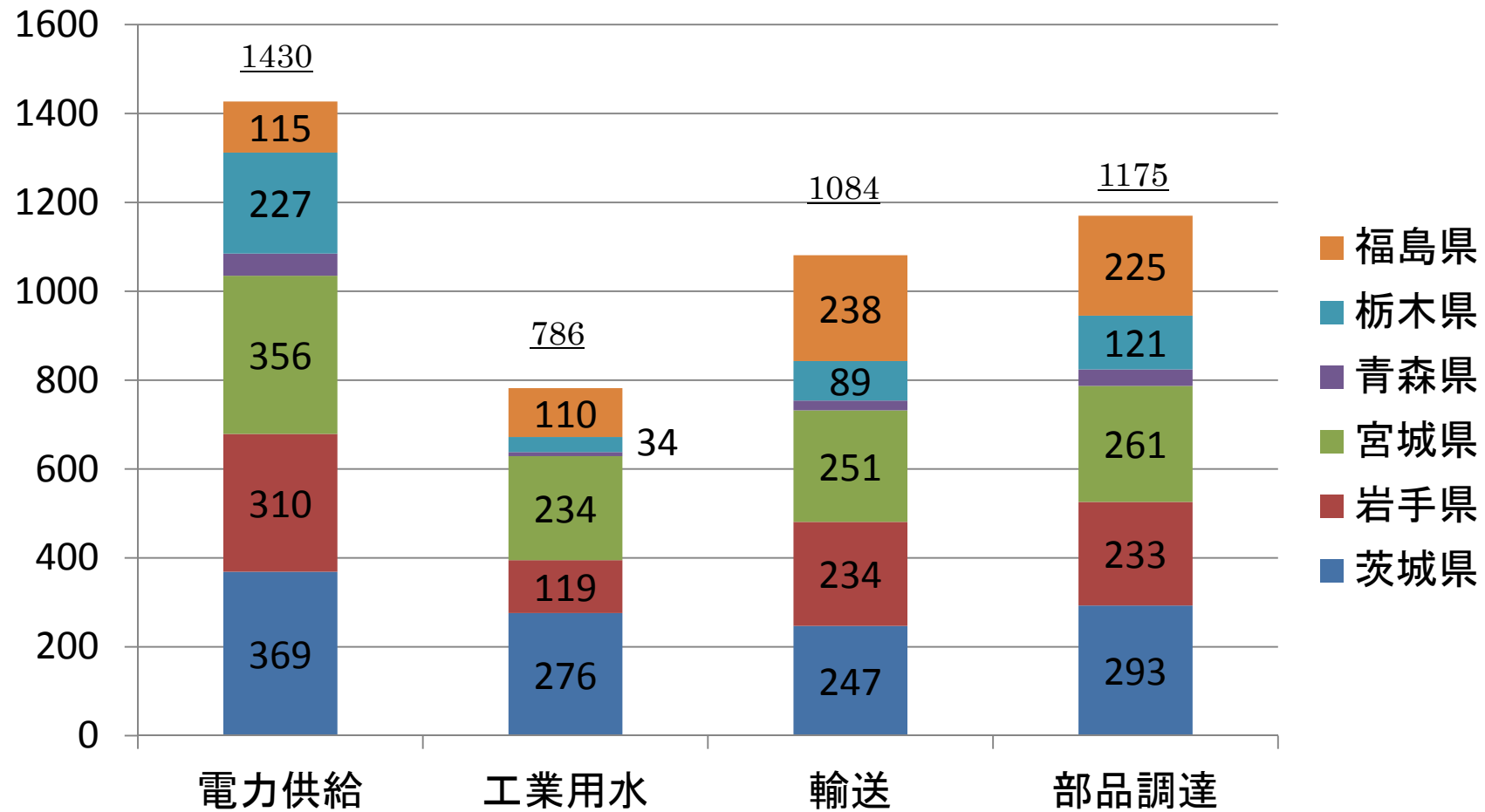
# 事業所の競争優位（自己認識）



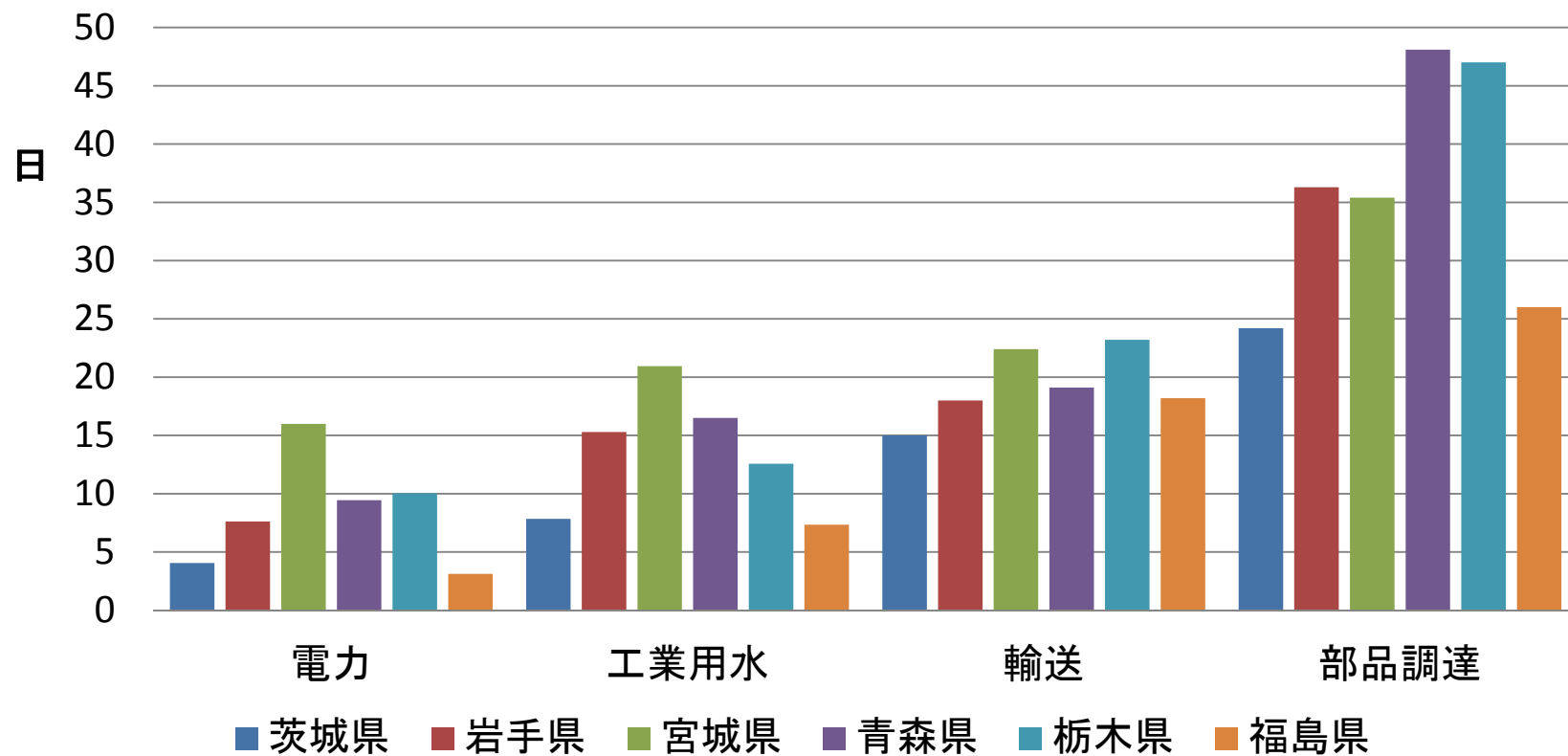
# 表 6 事業所の被災状況

	全壊				半壊	一部 損壊	被害 なし	有回 答計	無回 答
	地震	津波	その他	合計					
茨城県	8(2)	1	1	10	27	399	104	545	40
岩手県	4(3)	15		19	6	168	134	332	28
宮城県	15(6)	41	2	58	55	235	56	405	25
青森県		5		5		17	30	52	7
栃木県	1		2	3	14	153	101	272	19
福島県	8	1		9	27	227	101	365	20
総計	36(11)	63	5	104	129	1199	526	1971	139

# 図5 外部サービスからの断絶の影響 (影響を受けた事業所、重複回答あり)



# 図6 外部サービスからの断絶の影響を受けた日数



# 表7 操業停止を経験した事業所数と 平均操業停止日数

	茨城	岩手	宮城	青森	栃木	福島	総計
あったが現在は操業再開	364	277	380	41	117	268	1454
現在操業停止中(廃業を含む)	9	14	13	1	2	4	43
操業停止はなかった	211	66	37	17	172	112	616
<b>総計</b>	<b>585</b>	<b>360</b>	<b>430</b>	<b>59</b>	<b>291</b>	<b>385</b>	<b>2118</b>

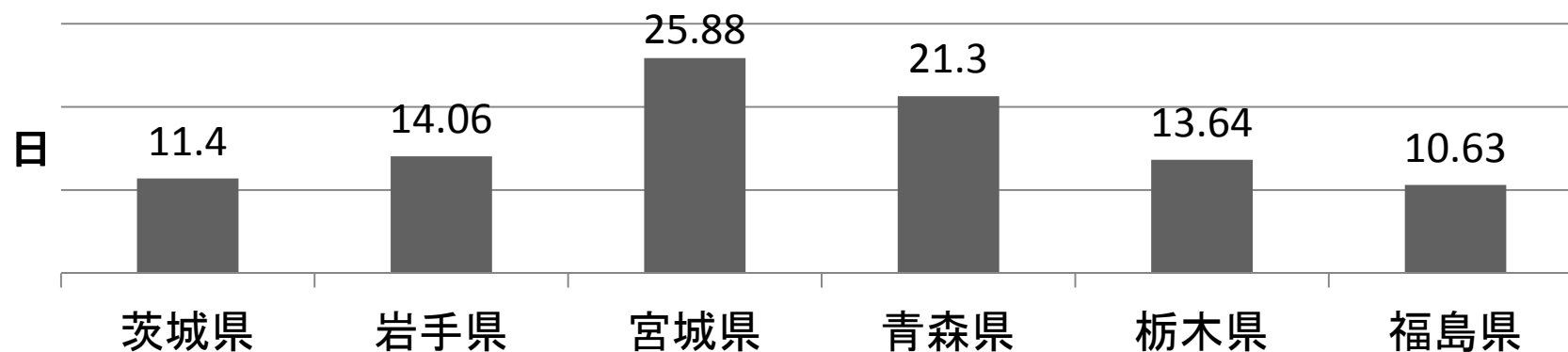
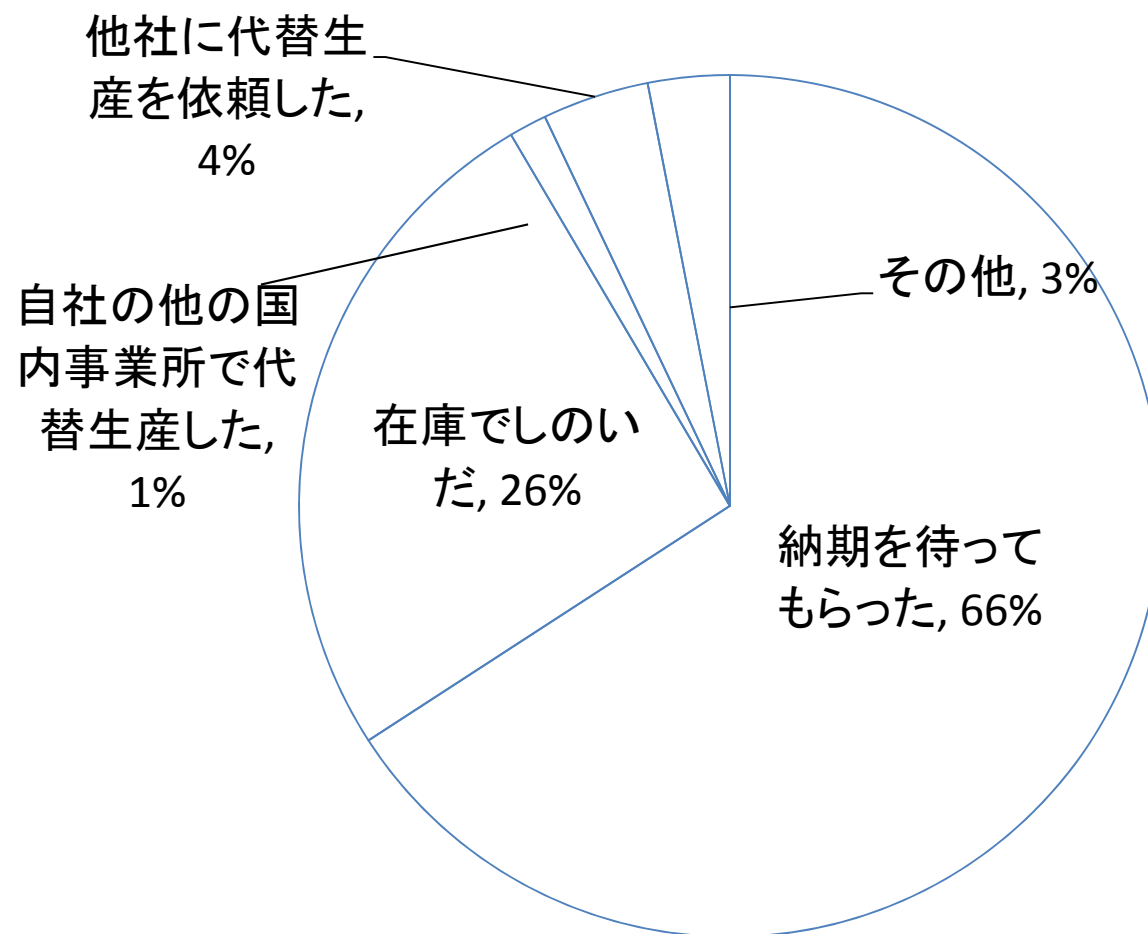




図8 操業停止中の対応(全数・849事業所)



# 図11 変更した仕入れ先の従来の仕入れ先との比較による評価

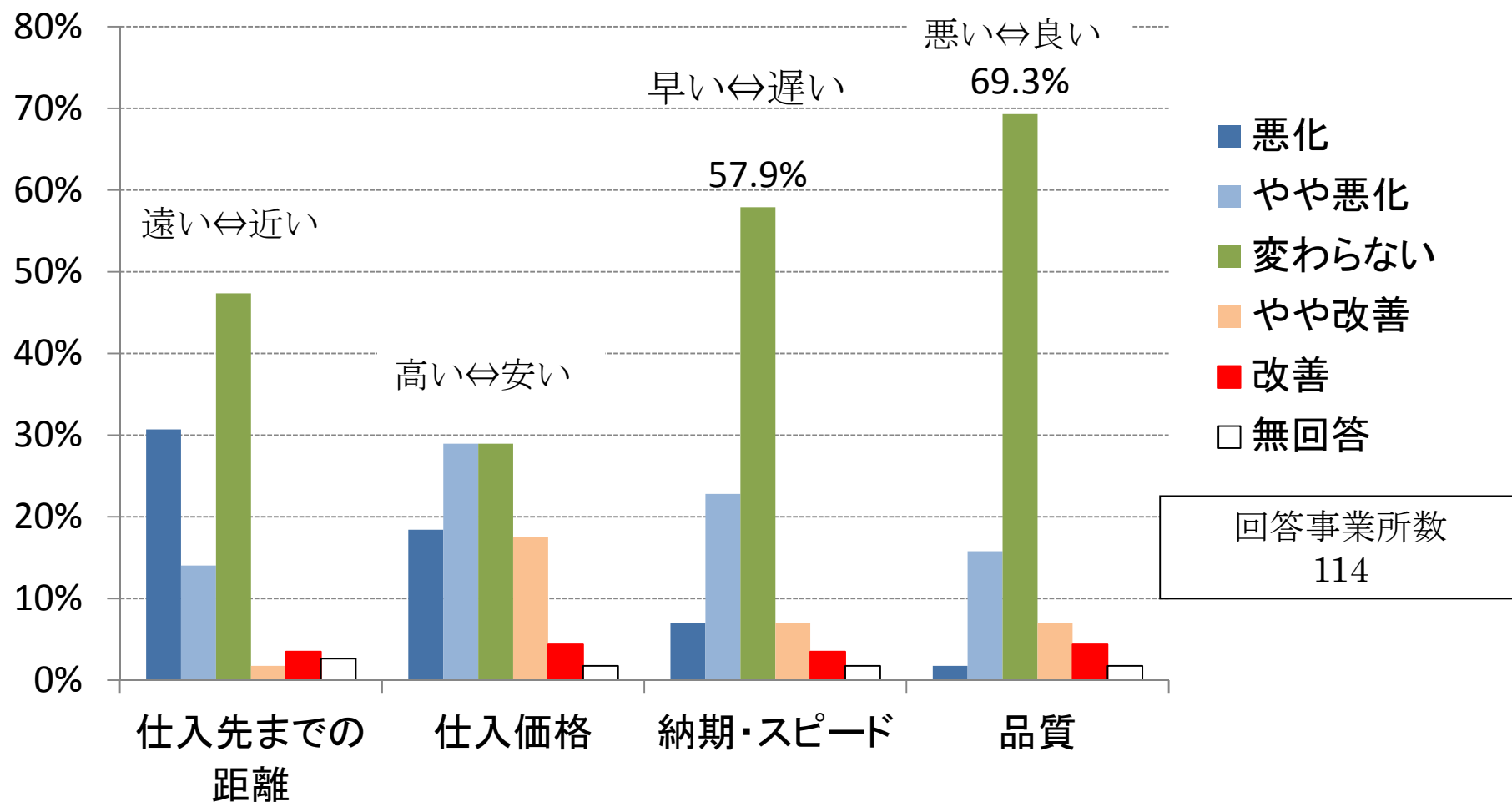
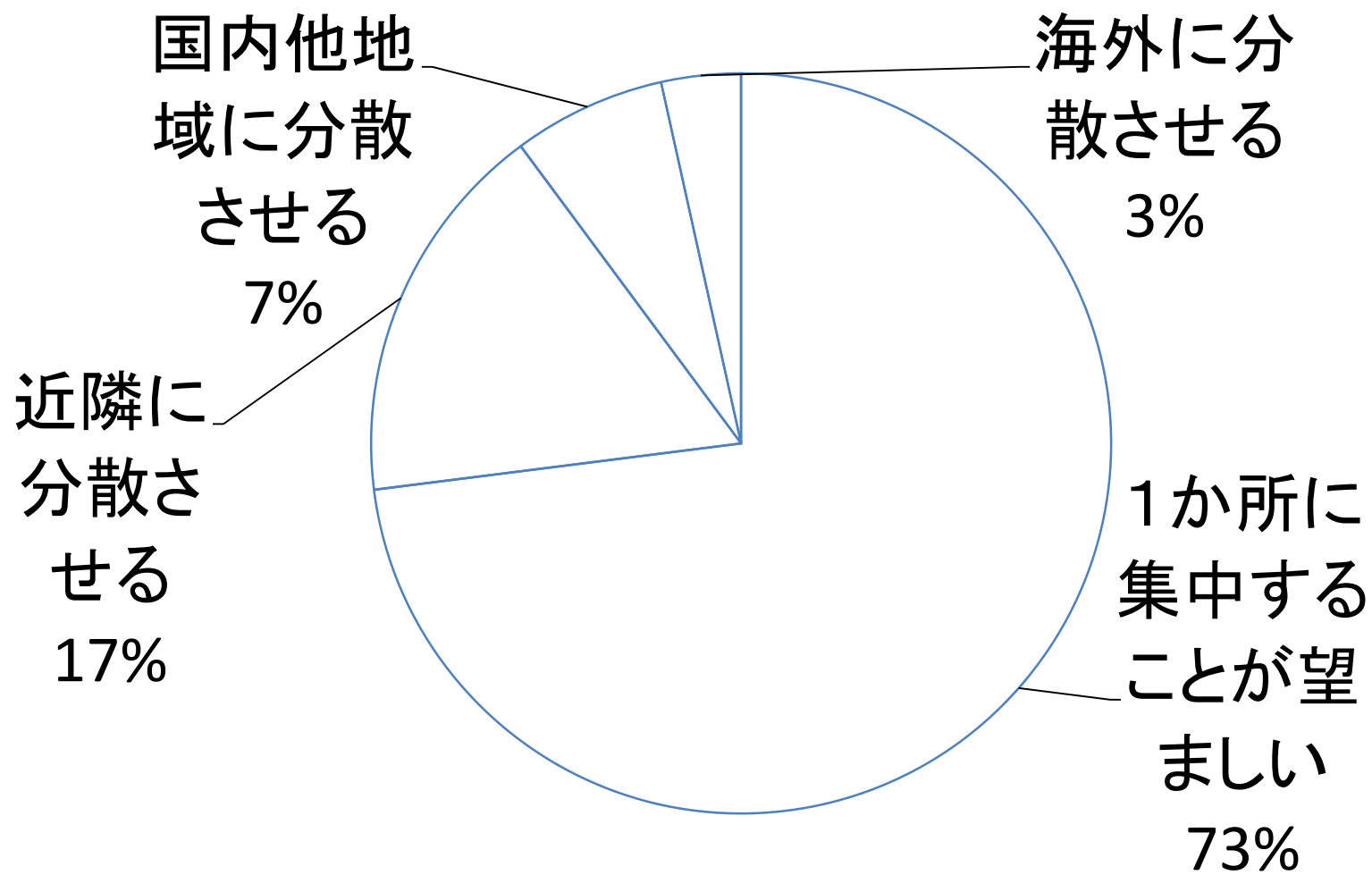


表 9 震災前後の主要な危機管理策・業種型別  
すべての業種（計2118事業所）

震災前にすでに実施していた			震災後導入あるいは導入を検討		
1	定期的な訓練	258	1	定期的な訓練	345
2	BCPの作成	181	2	BCPの作成	244
3	工場の耐震化	145	3	工場の耐震化	231
4	部材の分散発注	108	4	自家発電設備の装備	221
5	在庫の保有を多めにする	98	5	代替輸送方法の検討	159

約30%の企業は、「どのような対策も検討する予定はない」と回答

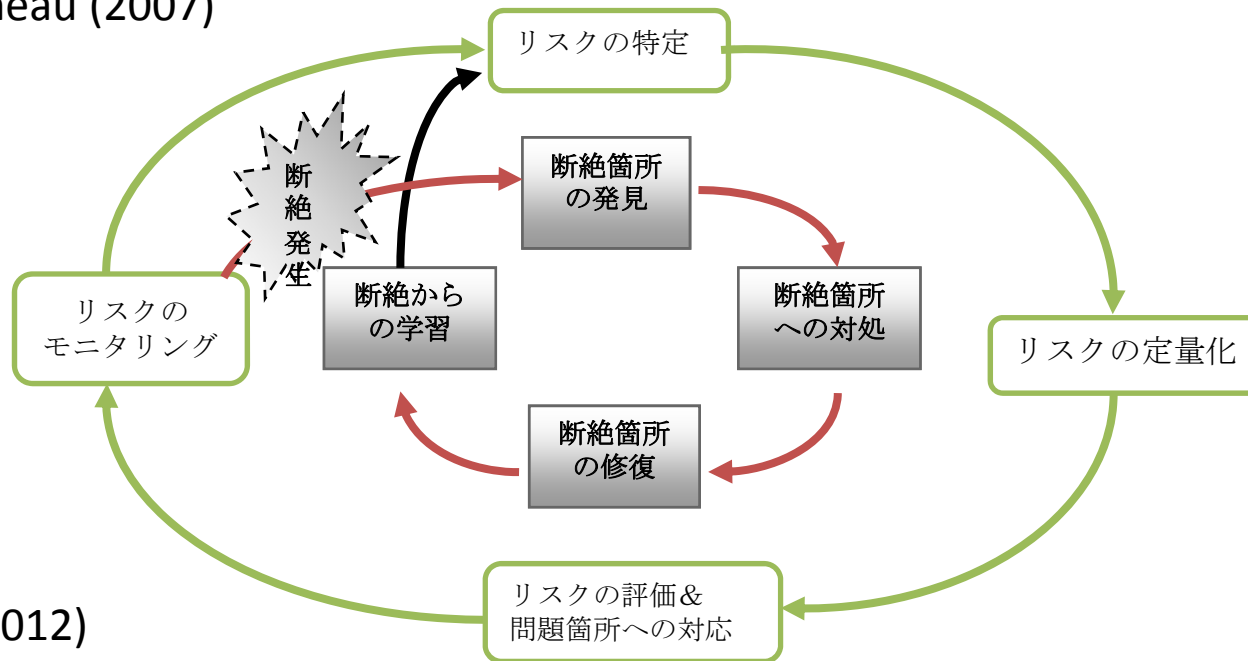
# 図12 分散立地についての考え



# 「Resilienceの三角形」をいかに小さくするか？



Tierney and Bruneau (2007)

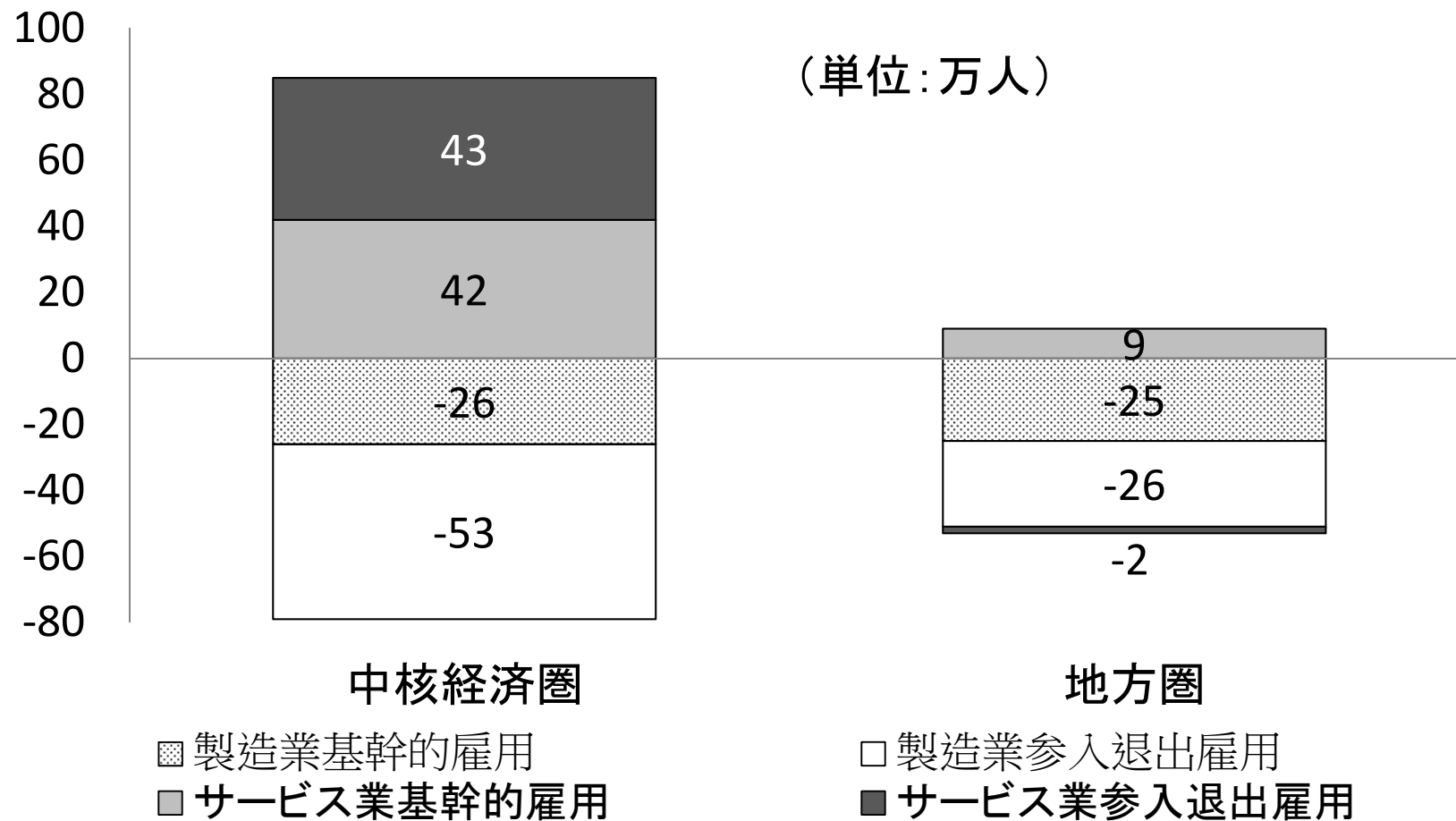


Behdani, et al. (2012)

# 短くなるグローバル・サプライチェーン

- 労働コスト差の縮小、増大するロジスティックコスト。より市場の近くで生産。
- アメリカですでに起こっている製造業の国内回帰(リショアリング):「製造業ルネッサンス」
- 地方経済圏は製造業の影響大きい。被災地向けに限定した復興対策では限界も。全国的な日本版「製造業ルネッサンス」を復興につなげる施策を。

# 非一次産業雇用の変化 (2007～12年)



(出所)労働力調査にもとづいて作成。